



## 坂田クリニック・木更津クリニック 院長交代



1年の抱負を語る玄々堂君津病院永島院長(右)と、木更津クリニック荻野院長(中央)と坂田クリニック大崎院長(左)  
(1月4日、外来待ち合いホールにて)

11月から当院併設の玄々堂木更津クリニックと坂田クリニックの院長が交代となった。玄々堂木更津クリニックには荻野良郎院長が、坂田クリニックには大崎慎一院長がそれぞれ就任した。

11月4日に行われた年頭挨拶では各院長の挨拶が述べられ今年一年の抱負が語られた。各施設の特徴に応じた医療を提供し、患者さまのニーズに答えるべく診療の充実を目指す方針である。患者さまに安全で安心な医療が提供できるようスタッフ一同協力体制を心がけ、病院の発展を期し併つき大会が行われた。



一年の病院の発展を願いつつもちつきをする男男!!

### 年頭のごあいさつ



院長 永島 嘉嗣

あけましておめでとうございませう。当院の院長に就任して二年あまりですが、昨年は皆さまの協力のもとMRI、64列CTを導入することができました。また多くの新しい優秀な職員を迎え、当院で展開されてきた医療の足場を固めることができたと思

います。病院業績が伸び悩む医療機関が多い中、逆風に負けることなく何とか乗り切ることができました。これもひとえに当院を大事にしてくださる患者さま方のおかげであり、職員一同大変感謝しております。

さて本年の抱負ですが、まず当院で行われる医療の充実をあげたいと思います。当院は民間病院としては医療スタッフも多くそろえてはいるのですが、まだ充分とはいえません。さらに優秀な職員を獲得し、大病院にも負けなような医療を提供していきたいと思

います。次に病院の療養環境の改善です。当院の設備も老朽化し療養環境の悪化が顕著となつて参りました。そこで展開されている医療の内容についてはある程度自信を持っているものの、このままでは当院を頼りにしていただいている患者さま方にも申し訳がありません。そこで今年度は是非実現させたいと思

います。院長になつて二年あまり、まだまだ未熟で頼りないとは思いますが精一杯がんばりますので宜しくお願いします。



### CT更新

11月当院のCT装置が東芝製の最新型「Aquilion 64」へと更新された。旧装置と同様、地域での初導入である。この64とは、64列マルチスライスCTを表しており画像情報取得する検出器が64列あることを意味している。以前の装置は4列のものを使用していたが今回の更新によって劇的に進化することになる。

従来の心臓カテーテル検査と比較し非侵襲的かつ短時間で検査が可能となり、より質の高い検査を提供できるものと期待している。



最新型64列マルチスライスCT

### 経鼻内視鏡導入へ

当院では1月より経鼻内視鏡が導入された。この経鼻内視鏡は、約5mmの細さで検査中の苦痛が少なく、のどにふれることがないので不快感や吐き気をほとんど感じずに検査を受けることができる。また検査中にも会話が可能なので、気分が悪いときなど医師と話ができるので安心である。検査後、病院で待機する時間や水分摂取・食事が許可となる時間の短縮などのメリットがある。

### 第83回糖尿病教室開催

11月8日、坂田クリニック研修室において、第83回糖尿病教室が行われた。はじめに、「インスリン注射のポイント」のテーマで、山口薬剤師が、実際にインスリン注射器を持ち、量を合わせてから皮下注射するまでを解かりやすく説明した。次に「合併症を知ろう」というテーマで、鳥飼看護師が、神経障害、腎障害、網膜症について症状や対応などを説明した。また、須永理学療法士が「糖尿病の運動療法」と題し、運動療法の有効性や具体的な運動の仕方、運動によるリスクなども含め説明した。西井管理栄養士により「メタ

### 永島薫泌尿器科部長による感染対策講演会開催



12月11日、周西公民館にて院内感染対策講演会が開催された。内容は感染熱質がなる発熱、尿路感染症、院内感染、113名の参加者が熱心に傾聴した。活発な質疑応答が交わされ、あらためて尿路感染対策に注意しなければならないことを学んだ。

### メンタルヘルス研修開催

11月17日から18日、周西公民館にてメンタルヘルス研修が行われた。講師に筑波大学大学院看護科学系准教授の三木明子先生をお招きし、「暴力・暴言に対する身体言語の方法について講演を頂いた。分かりやすい体験型の学習形式で、参加者21名は、暴力行為発生時、患者さま及び職員双方に安全な対応方法等を学んだ。

### 坂田クリニック 大崎院長講演

11月15日、坂田研修室にて病院教育委員会主催の講演会が開催され、「透析を知る」をテーマに坂田ク

### 「福寿草の会」主催 学習会開催

10月21日、君津中央公民館にて福寿草の会を対象に学習会が開かれ、参加者20名は、1時間30分の講演を熱心に視聴していた。今回は池座管理栄養士が「生活習慣病と食事」と題し、ゆがんだ生活習慣の中でも、特に食事の面からの重要性について説明した。一日の野菜摂取量を実物により目で確認し、わかづいても止められない間食がどのくらいのエネルギー量なのかを説明した。また、現代の生活では脂質を取りすぎてしまうこと、適正エネルギー量と実際の食事量の比較など、実践につながる指導を行った。

### 第35回千葉県 透析研究会開催

11月25日、第35回千葉県透析研究会が、財団法人海外職業訓練協会において開催された。当院では、臨床工学技士8名が発表し、医師、看護師、薬剤師、管理栄養士が総勢65名参加した。



# 部署紹介コーナー

～3B病棟 外科病棟～

今回は、明るく活気のある3B病棟を紹介します。



3B病棟は外科病棟です。現在スタッフは、看護師18名看護ナースエイド5名、クラーク2名が勤務しています。入院生活や手術など、患者さまを取り巻くストレスを少しでも軽減できるように、日々看護に取り組んでいます。

看護師は、南チームと北チームに分かれていて、患者さま一人に受け持ち看護師が担当するという受け持ち制固定チームナーシングを行っています。検査や治療を、安全安楽スムーズに受けて、一日も早く回復して頂きますように、手術を予定されている患者さまには、グリティカルパス(入院から退院までの日程計画表)を用いて、患者さまと一緒に進めています。

退院後に「元気でやっているよ」と、病室まで笑顔を見せてくださる患者さまが多く、私達の元気の源となっています。



▼谷口 看護師 ▼小石 看護師 ▼松本 看護師 ▼山田 ナースエイド

## クローズアップスタッフ

Produced by K.Nakao

今回3B病棟では、8月より集中治療室から勤務移動となった、中田師長にクローズアップしたいと思います。

Q・・・3B病棟には慣れましたか？

中田師長・・・患者さまのベッド数が多いのと、入院と退院のタイミングが早いので、情報収集に苦労していますが、若いスタッフにかこまれ、頭も刺激されながら、楽しく仕事をさせてもらっています。

Q・・・師長さんから見た3B病棟はズバリどんな感じですか？これからの抱負も聞かせてください。

中田師長・・・外科病棟の特殊性もあり、スタッフも若いせいか、明るく活気がある病棟です。患者さまや御家族に対する接遇もよく、前任の師長の指導に感謝しながら、コミュニケーションを深めていき、外科病棟として効率よく安全に仕事ができる病棟をめざしていきたいと考えています。

温かいコメントをありがとうございました。これからもよろしくお願いします。

## 千葉県医業健康保険組合

### 第2回 被保険者バレー大会 ～2連覇～



11月25日、JFE千葉体育館にて、34チーム参加のバレーボール大会が行われた。前大会優勝チームとしてのプレッシャーもあり臨

外来 瀧澤留美

んだ今大会。前大会よりも、レベルが高くなっており、初戦から苦しい試合が続いた。何度か、負けてしまうかも...と思ってしまった。しかしベンチをみると、我がチームの応援は想像を絶するほどの迫力があり、個性的な応援だった。勝敗に関係なく、楽しくバレーボールをするのが目的だった為、楽しく個性的な応援をしてくれたメンバーにとても励まされた。結果、とても楽しく試合をすることができ、優勝&2連覇という成績を残すことができた。『応援が、導いたのさ 優勝へ』

### 第9回 被保険者 テニス大会 ～団体戦準優勝～



11月11日、ウエルサンピア千葉内テニスコートにて、千葉県医業健康

放射線科 安藤純

保険組合主催のテニス大会が行われた。当院からは団体戦・個人戦と合わせて12ペアが参

### 第8回 被保険者 ゴルフ大会 ～女子準優勝～

9月27日新千葉CCにて総勢105名、当院7名の参加者が集まり開幕した。競技方法は新ベリア方式の18ホールストロークプレー新ベリア

薬局 松井和之

準優勝となった団体戦は、女子ダブルス・男子ダブルス・男女ミックスダブルスの3ペアによるチーム戦である。惜しくも優勝は逃したものの、ミックスダブルスの大将戦までもつれ込んだ決勝は大いに盛り上がった。男子ダブルスの個人戦でも3位入賞をし、大健闘の大会であった。

加した。

とは各ホールのスコアに



スタートするとドラコンホールでの渾身の一打はK点越えの最長不倒推定飛距離は300ヤードあまくも推定のビックドライブを放ち、ドラコン賞をいただいた。女性の部では城之内栄養科長が見事準優勝となった。次回もさらに腕を磨いて参加しようと思う。

## ボランティア活動ニュース

### 病院ボランティア 見学学習

11月27日、ボランティア11名、ボランティアコーディネーター大神看護部長、医療ソーシャルワーカー2名が参加し、聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院ボランティア会「ランパス」の活動を見学学習した。「ランパス」の活動を見学学習した。実際の活動に立ち合えるようにとの配慮をいただき、見学後の意見交流では当院のボランティアから質問が絶えることなく、短い時間だったが貴重な学習の場となった。



聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院ボランティア会「ランパス」を見学したメンバー

### 病院クリスマス会

12月22日、外来待ち合いホールにて病院クリスマス会が賑やかに行われた。ボランティアが飾り付けた会場で、きみつ童謡唱歌を楽しむ会の合唱や、医事課職員、当



医事課職員による合唱



『おしりかじり虫』を歌う保育所の子どもたち

院保育所の子どもたちによる歌や踊りが披露されると、会場には歌声と笑い声が広がった。クリスマス会終了後には、この日のためにボランティアが一つひとつ手作りで準備してきたメガネケースのプレゼントをサンタクロースから入院患者さまに届けられた。





玄々堂木更津クリニック 院長のあいさつ



玄々堂木更津クリニック院長 荻野良郎

て機能しています。就任の抱負は、きめの細かい診療を提供することと考えています。

医学の進歩により治療の概念が変化し、その恩恵を受けることが患者さまの健康を保つために有用と思えます。



ルCTも血管病変の診断には強力な検査機器です。狭心症、心筋梗塞の原因となる冠動脈狭窄の有無、冠動脈治療後（ステント挿入後など）の開存の有無、バイパス手術後の状態などが外来で検査可能となりました。

最後に内科外来の充実にも心がけていきたいと思えます。健康などで指摘された疾患に対して個々の治療目標を伝え、受診を有言なものでしょうかと思えます。

当クリニックの特徴として腎疾患の患者さまが多いことがあげられます。従来一般的な検査に加え、早期発見を心がけてきました。

今後は更に発症前発見が重要な、脳・心血管病変の早期診断と治療にも努力していきたいと思えます。

具体的には、9月に君津病院に導入しました最新型MRIを利用した脳血管検査（脳ドック）で、脳動脈瘤、脳梗塞、血管の狭窄状態などの早期発見が可能となりました。

更に、11月に更新しました64チャンネル

11月から木更津クリニック院長に就任しました。木更津クリニックは岩根駅近くに平成5年9月開院、職員数40人（医師2人、看護師15人、ナースエイド5人、クラーク4人、臨床工学技士7人、放射線技師1人、事務管理5人、薬剤師1人）、診療科目は内科、外科、健康診断、高齢者インフルエンザワクチン接種です。



坂田クリニック 院長のあいさつ



坂田クリニック院長 大崎 慎一

尿や他疾患に併発した腎臓病を扱う腎臓内科外来、さらに透析導入前の患者さまや維持透析中のアクセスや合併症への対応、腎移植の手配をおこなう腎不全外来など、腎臓病を中心とした診療をおこなっているクリニックです。

は玄々堂君津病院と道路向かいというところもあって、協力関係を密にしながら、同病棟の外来腎臓病担当部門として機能しております。

君津地域における腎臓病診療機能が少ないこともあって、当クリニックへのニーズは年々高まってきております。

透析治療の現状 ～臨床工学技士の立場から～

臨床工学技士 三浦 勇男

わが国で人工透析を受けている患者さまは2006年12月末の統計によると26万5千人程であり、年に約1万人のペースで増加しております。

増加しております。また千葉県においては2007年9月現在で約1万2千人に達し、その内君津地域はおよそ700人が透析を受けているものと推測されます。

この地域の透析治療の中心を担う玄々堂君津病院及び関連クリニックの透析室では増加する患者さまのニーズに対応すべく、質と量の面から層の整備の必要性を感じ、取り組んでいるところです。

昨年、取り組まれた透析室の立ち上げ、合併する様々な病態に対応するための検査装置MRIマルチスライスCTの導入、各種血液浄化療法が可能となる透析装置の整備更新、透析用

ベッドの増床、腎不全の根治療法である腎移植チームの編成などです。

さて、透析の現場は益々治療が拡充され複雑化し、そして重篤な患者さまが増加しています。

その状況の中で働く看護師や我々臨床工学技士を含めた色々な職種の人々が、今以上の密接な連携を取りつつ個々の専門職としての能力を発揮することが大事であります。

そこで臨床工学技士はどのように貢献できるかですが、今から20年前に生命維持管理装置（人工腎臓、人工呼吸器、人工心臓）などの操作ならびに保守点検を業務とする新しい医療国産資格として誕生した経緯から、まず「医療機器管理や技術を通して患者さまに安全安心な治療を提供すること」が基本に上げられます。

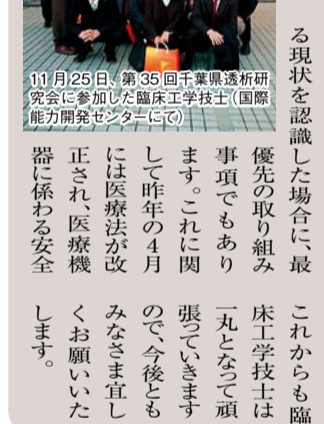
最近の医療事故統括から医療機器を含めて治療の安全性が揺らいでいる現状を認識した場合、最もバックされる事を念頭に置き、

優先の取り組み事項でもあり、一丸となって頑張ります。これに関しましては、今年4月、今後とも

には医療法が改正され、医療機器に係わる安全

事項でもあり、一丸となって頑張ります。これに関しましては、今年4月、今後とも

には医療法が改正され、医療機器に係わる安全



11月25日、第35回千葉県透析研究会に参加した臨床工学技士（国際能力開発センター）の現場は益々治療が拡充され複雑化し、そして重篤な患者さまが増加しています。

治療が拡充され複雑化し、そして重篤な患者さまが増加しています。その状況の中で働く看護師や我々臨床工学技士を含めた色々な職種の人々が、今以上の密接な連携を取りつつ個々の専門職としての能力を発揮することが大事であります。

そこで臨床工学技士はどのように貢献できるかですが、今から20年前に生命維持管理装置（人工腎臓、人工呼吸器、人工心臓）などの操作ならびに保守点検を業務とする新しい医療国産資格として誕生した経緯から、まず「医療機器管理や技術を通して患者さまに安全安心な治療を提供すること」が基本に上げられます。

最近の医療事故統括から医療機器を含めて治療の安全性が揺らいでいる現状を認識した場合、最もバックされる事を念頭に置き、優先の取り組み事項でもあり、一丸となって頑張ります。これに関しましては、今年4月、今後とも

職員旅行紀行

初めての北海道旅行。10月始めだというのに、脂肪に覆われている私でも寒く感じました。一日目は、ジンギスカンに蟹三昧。お腹いっぱい北海道の味を堪能しました。

2日目の夜、私達3B病棟のメンバーは札幌市内の夜景を見渡せる藻岩山展望台にきました。そこで見た景色はとてつもなく綺麗で空気が透き通っていることもあり札幌市内の夜景を見渡すことができました。



3B病棟 鍛 有桂 今年入職したばかりの私は、3B病棟の仲間に入れてもらうためにも先輩に連れられて北海道旅行に行くことになりました。



私は、歌を歌うことが好きです。幼い頃、何をやるにも歌を口ずさんでいました。そんな私が妹と一緒にゴスペルの教室に通いだしたのは今から8年前のことです。

ゴスペルの教室に通って、幅広い世代の方や様々な経験を持つ仲間達と出会って歌うこと、話をすることは何よりの楽しみです。又、声を出すことですっきりした気持ちになることもできるので、まさにストレス発散にもおすすめです。ゴスペルはずっと続けていきたい私の大切な趣味です。

ゴスペル 保育所 関 由紀恵

ゴスペルの教室に通いだしたのは今から8年前のことです。ゴスペルの出会いは、「天使にラブソングを」という映画を観たことがきっかけでした。

ナイトがあり、百人以上の人とステージに上がることもあります。又、知り合いの結婚式で歌うこともあります。ただ、英語が苦手な私は、歌詞がなかなか覚えられず、周囲の人に教えて頂いたり、カタカナに直して覚えることも多くあります。



人事往来

異動

- (10月2日~1月1日まで) 内は旧所属部署
●3A病棟 芳村 智子 (透析室)
●3A病棟 岩下 幸子 (2階病棟)
●3A病棟 池谷 文良 (2階病棟)
●外来 馬場 梓 (木更津クリニック)
●坂田クリニック 鈴木 麻友 (外来)
●木更津クリニック 坂田 美樹 (看護部長室)

新入職員

- (10月2日~1月1日まで)
●クラーク 齊藤 由紀子 (1/1~)
●クラーク 山田 恵美 (1/1~)
●ナースエイド 五十嵐 優 (11/1~)
●ナースエイド 鈴木 富美恵 (11/19~)
●調理員 木村 直美 (10/22~)
●調理員 原 則子 (10/22~)
●保育所調理員 金子 晴子 (11/26~)
●透析/入通院介助 藪田 美佐子 (11/19~)

ごほうびのハワイ旅行

9月24日から9月29日、職員6名と家族6名で10年勤続ハワイ旅行に行ってきました。
楽しかったハワイ旅行の様子を前号に引き続き掲載します。

翌日は気を取りなおして、夫と二人でパールハーバーを目指しました。またまた片言の英語とジェスチャーで目的地の場所を聞きバスに乗り込みました。しかし、気づくとそこはパールハーバーのバス停よりかなり先のスラム街のような場所...結局その日はパールハーバーに行くことができず、翌日再チャレンジとなりました。この他にもアクシデントは沢山ありましたが、日を増すごとに私のジェスチャーに磨きがかかり、「これなら私もハワイで暮らせる

3B病棟 相沢 由美子
上空からスカイブルーの海とそこにぽつぽつと浮かぶ島が見えた時ロマンチックの私はこれから起こる珍道中を想像もしませんでした。
初日、砂川夫妻とランチを共にし、噂に聞いていたビックサイズのハンバーガーやパスタに悪戦苦闘しました。その日の夜は参加者全員でまたまたビックサイズのステーキに悪戦苦闘しました。
悲劇が起こったのは翌日の朝。使用後のトイレがつまってしまっただけです。英語が全く話せない私はジェスチャーで懸命にホテルマンに伝えました。その日はハワイ島へ渡るため朝5時にはホテルを出発、夜ホテルに戻るとトイレはすっかり直っていました。

かも...なんて錯覚するほど楽しい4泊6日の旅でした。
勤続記念の旅を下さいました病院の皆様へ深く感謝致します。
ちなみに前回のヒューマンで、掲載されている写真は、実は帰りの市原インターで撮影したものです。小雨が降り、鳥肌が立つほどの寒さの中で、皆半袖になりとびきりの笑顔で写真を撮りましました。12名の団結力のたまものです。



薬局 渥美 宏

9月16日、西井、須永の両氏と共に、自転車の祭典「第2回ツール・ド・千葉」に参加しました。これは南房総360キロの道のりを、3日間かけて自転車で駆け抜ける大会です。我々は2日目の白子から館山までの112キロに出場し、何とか3

私のおすすめ図書
このコーナーは職員によるパトリー方式で本を紹介しています。今回は『鈍感力』の本を紹介いたします。
鈍感力
渡辺淳一
このコーナーは職員によるパトリー方式で本を紹介しています。今回は『鈍感力』の本を紹介いたします。
鈍感力
渡辺淳一
このコーナーは職員によるパトリー方式で本を紹介しています。今回は『鈍感力』の本を紹介いたします。
鈍感力
渡辺淳一

12月5日、周西公民館にて新入職員6ヶ月研修が行われ、平成19年度に入職した職員42名が参加した。大神看護部長が「顧客のために働くこと」と題して講義後、木村教育師長によるグループワークを実施した。現場で実践できていることとできていないことを振り返り、今後の具体的な課題について発表を行い、「笑顔の実践」を多くのグループが課題とした。

新入職員6ヶ月研修
A photo showing a group of staff members in a meeting or training session.

男性の育児参加
当院では、男性の育児参加促進事業に積極的に取り組んでいます。男性職員の仕事と家庭を両立しやすい仕組みをつくることは、職員の生活を充実させるとともに、仕事への意欲を持つて取り組むことにつながります。少子化が進む中、男性の育児参加により安心して仕事ができ、能力を十分に発揮できる職場環境に向け、男性の育児参加への意識向上に向けた取り組みを行っております。

富士山
日本の「山」と言われて、すぐさま頭に浮かぶのは富士山ではないでしょうか？皆さんもご存じの通り、標高3776メートルある日本一高い山であり、まさに日本の象徴ともいえます。また世界の火山の中では29番目の高さといわれています。
富士山は観る場所角度季節時間によって様々に表情が変化します。よく耳にするのは赤富士ではないでしょうか？夏から秋にかけて露出した山肌が朝日に染まって赤くなる現象で、青い富士山が朱に染まるのが語源とされています。その美しさは葛飾北斎をはじめ数々の画家による作品が残されるほどです。春夏秋冬、季節折々の優美な風貌、山麓周辺にある富士五湖や様々な観光名所を楽しめるのも富士山のいいところですね。
映像や絵画で観るだけでなく、実際に赴いて日本の最高峰を堪能してみたい方がいらっしゃいます。
山口 稔

Table with columns for days of the week (月, 火, 水, 木, 金, 土) and rows for various medical departments (一般外来, 専門外来, 医師別外来) listing staff members and their availability.

サブタイトルは「富士山」
富士山は観る場所角度季節時間によって様々に表情が変化します。よく耳にするのは赤富士ではないでしょうか？夏から秋にかけて露出した山肌が朝日に染まって赤くなる現象で、青い富士山が朱に染まるのが語源とされています。その美しさは葛飾北斎をはじめ数々の画家による作品が残されるほどです。
春夏秋冬、季節折々の優美な風貌、山麓周辺にある富士五湖や様々な観光名所を楽しめるのも富士山のいいところですね。
映像や絵画で観るだけでなく、実際に赴いて日本の最高峰を堪能してみたい方がいらっしゃいます。
山口 稔

編集後記
今年も「和」を大切に、より善いヒューマンを目指します。(J・J)
今年こそ漢字を勉強します。(ちー)
昨年喜びの感動がいっぱいでした。今年も全ての感動を大切にしていきたい。(東方神起)
気がついたら初雪が降っていました。寒さが体に伝わります。(MOSU)
初夢は増築棟の完成とバレーボール三連勝でした。今年もがんばります。(山口 稔)

本院は一人一人の患者さまを大切に、良質で安心なぬくもりのある医療を提供いたします
玄々堂君津病院の理念
方針
【良質な医療を患者さまに】
1. 総合診療(患者さまを全体として見る)を中心に、専門診療(高度な専門的医学知識・技術)を取り入れて良質な医療を提供いたします
2. 多様な医療を準備し、一人ひとりの患者さまのニーズに応じた医療を提供いたします
3. 職員はおのおのその専門分野の知識と技術の向上に努めます
【安心なぬくもりのある医療を患者さまに】
4. 医の倫理を守り、患者さまの権利を尊重いたします
5. インフォームドコンセント(説明と同意)を徹底させ、信頼と協力に基づいた医療を行います
6. 安全対策・感染対策を十分にを行い、アメニティにも配慮いたします
7. 病院・クリニック・訪問看護ステーション・ヘルパーステーションが一体となって健康・医療・看護・介護サービスに取り組みます
平成17年1月1日

玄々堂君津病院 平成20年1月 外来担当医師診療予定
Table with columns for days of the week (月, 火, 水, 木, 金, 土) and rows for various medical departments (一般外来, 専門外来, 医師別外来) listing staff members and their availability.